

あなたのいない部屋で

一人つぶやく

「おかえり」も「ただいま」も

空虚に響くだけ

扉を開け、また閉じるたびに

心の中の空白が広がる

明日も同じように

この家に帰るのだろうか

けれど、あなたがいないその重さを

私はずっと抱えていく

誰にも届かない「ただいま」を

今日もまたつぶやきながら